

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴							団体の目的	構成員の資格		団体の性格を明らかにする事項	
										構成員の数					
1			○	菊地 裕子	女	74	農業	畑作 0.2ha	大内	非該当					農業の経験を生かし農地の利用集積に向けて頑張りたい。
				昭和42年3月	高校卒業										
				昭和43年3月	文化服装学院卒										
				令和5年4月	JAあきたしんせい女性部大内支部役員(20年以上)										
				令和5年8月	農地利用最適化推進委員										
							年間従事日数	100日							
2			○	佐々木 敏一	男	67	農業	主食用米 13.6ha	本荘	非該当	本間 初	男	69	農業	農地利用最適化推進委員として担い手への農地集積・遊休農地の発生防止など地域農業発展に寄与して欲しい。
				昭和61年2月	佐川急便(株)入社						渡辺 清和	男	70	農業	
				令和6年6月	佐川急便(株)退社						佐藤 透	男	66	農業	
				令和4年3月	由利本荘市子吉土地改良区総代										
				令和6年6月	就農										
							年間従事日数	200日							
3			○	大門 護	男	72	農業	主食用米 3.8ha 畑作(大豆等) 0.2ha	本荘	非該当					これまでの農業委員経験、社会経験を生かし、担い手への農地の利用集積に向けた出し手受け手へのアプローチなど、推進委員として頑張りたい。
				昭和48年4月	就農										
				昭和58年4月	大門生花店開店する										
				平成18年3月	由利本荘市子吉土地改良区監事										
				平成30年3月	由利本荘市子吉土地改良区総括監事										
				令和2年8月	農地利用最適化推進委員										
							年間従事日数	200日							
							令和5年8月	農地利用最適化推進委員(現在)							

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由			
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業	
				経歴							団体の目的	構成員の資格		団体の性格を明らかにする事項		
											構成員の数					
4			○	金 清二	男	73	農業	主食用米 2.0ha	本荘	非該当						
				昭和54年4月	(有)小野電気入社			畑作(さつまいも他) 0.5ha								
				昭和60年4月	就農(兼業)			果樹(サクランボ) 0.3ha								
				平成18年4月	松ヶ崎小学校PTA会長											
				平成29年5月	(有)小野電気退社											
				平成27年4月	由利本荘市消防団本荘支団第七分団分団長(～平成30年)											
				平成29年8月	市農地利用最適化推進委員											
				令和元年4月	農地集積加速基盤整備事業 松ヶ崎地区換地委員副会長											
				令和3年1月	松ヶ崎集落協定会長											
				令和5年1月	松ヶ崎集落多面的活動組織会長											
								年間従事日数 200日								
5			○	伊藤 一正	男	66	農業	主食用米 7.2ha	本荘	非該当						
				平成20年8月	農業委員			畑作(ネギ、トマトほか) 0.5ha								
				平成24年12月	町内会長就任			その他の事項 (農)柴野ファームの理事として、法人の農作業にも従事している。								
				平成26年9月	(農)柴野ファーム理事											
				平成28年12月	町内会長退任											
				平成29年4月	内越土地改良区監事就任											
				平成29年8月	農地利用最適化推進委員											
				令和2年3月	内越土地改良区監事退任											
				令和2年8月	農地利用最適化推進委員											
				令和5年8月	農地利用最適化推進委員											
								年間従事日数 250日								

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴			団体の目的				構成員の資格			団体の性格を明らかにする事項	
6		○		梶原 浩栄	男	57	農業	主食用米 0.51ha	鳥海	非該当	直根地区集落代表者会 会長 梶原昌章				地域の総意で、農地利用最適化推進委員としてその職を遂行願いたい。
				平成17年4月	就農			花き(鳥海りんどう) 1.26ha			直根地区各集落間の連絡調整と合意形成、もって地域社会の振興を図る。	直根地区各町内会、部落会の代表者。	直根地区集落代表者会規約第3条各号。	10人	
7		○		伊藤 美恵子	女	68	農業	畑作(アスパラほか) 1.0ha	大内	非該当					農地利用最適化推進委員として一期やらせていただきましたが、農業委員会の女性の方々との交流をもう少し深めて地域の農業農村に活かしてみたいと思い応募致しました。
				昭和51年3月	高校卒業			その他の事項 原木しいたけ、なめこ餅等の加工品（直売所、ひまわりへの出荷）							

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴			団体の目的				構成員の資格			団体の性格を明らかにする事項	
8			○	三浦 善信	男	72	農業	主食用米 29ha	西目	非該当					
				平成20年3月 (農)田高理事 (現在に至る) 平成22年4月 西目町認定農業者会長 (～平成24年3月) 平成23年8月 市農業委員(～平成29年7月) 平成29年8月～ 市農地利用最適化推進委員 現在に至る 平成29年9月～ 由利農業共済組合評価委員 現在に至る	大豆・玉ねぎ他 19ha	ミニトマトほか その他の事項 (農)田高理事として、法人の農作業に従事している。 ※上記面積には(農)田高の面積を含んでいる。									
9			○	佐藤 博美	男	59	農業	主食用米 11.5ha	矢島	非該当					
				昭和59年4月 就業 平成10年4月 JAあきたしんせい稲作部会長 平成18年4月 農村通信株式会社稲作講師 令和元年2月 矢島町認定農業者連絡協議会会長 令和5年8月 農地利用最適化推進委員 令和7年12月 町内会会長	年間従事日数 250日	年間従事日数 190日									

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴			団体の目的				構成員の資格			団体の性格を明らかにする事項	
10	○			長谷川 智明	男	64	農業	主食用米 2.7ha	由利	非該当	由利本荘市鮎川土地改良区 理事長 畠山孝久				現在、担い手農家を目指して農業に励んでいる。
				令和3年9月	キャノンシステムアンドサポート株式会社退職			畑作 0.7ha			鮎川土地改良区は、農業生産の基盤整備及び開発を図り、農業生産の生産性の向上、農業生産の選択的拡大及び農業構造改善に資する。	鮎川地域に水田を持つ人	由利本荘市鮎川土地改良区定款	構成員の数 154人	
11	○			佐々木 良春	男	62	嘱託職員	主食用米 2.0ha	大内	非該当					地元企業にて36年間組織運営や管理業務に邁進して参りました。定年退職後は産学連携の現場で地域産業の振興に携わり、改めて郷土の農業が抱える課題を痛感しております。長年の勤務で培った実直な実行力と調整能力を活かし、農地の有効活用や、次世代への継承を支える架け橋になりたいと考えています。現場の声を大切にしながら、地域農業の持続可能な発展に誠心誠意尽力する所存です。
				昭和61年4月	(株)秋田新電元入社			年間従事日数 250日							
12	○			佐藤 和善	男	63	会社員	主食用米 2.89ha	由利	非該当	佐藤 裕之	男	63	農業	これまでの経験を活かし、担い手への農地の利用集積に向けた出し手・受け手へのアプローチなど、農地利用最適化推進委員として活躍が期待できる。
				昭和63年5月	医療法人佐藤病院入社 現在に至る			年間従事日数 150日			三浦 貞一	男	72	農業	

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由			
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業	
				経歴			団体の目的				構成員の資格			団体の性格を明らかにする事項		
13		○		三船 裕行	男	40	農業	主食用米 5.5ha 果樹 0.2ha (シャインマスカット)	鳥海	非該当	小川第1協定集落 代表 佐藤茂信 活動組織は、第4条の構成員による農地維持活動又は資源向上活動を通じ、由利本荘市鳥海町小川に存する農用地、水路、農道等の地域資源及び農村環境の保全を図ることを目的とする。	榑木平町内会・大坂町内会・新沢平町内会3町を主体とした農業に従事する全てが構成員となる。			1. 責任の所在の明確化：トラブルが発生した場合の誰が代表して対応するか。 2. 継続性の証明：代表者が変わってもルールに基づいて団体が存在できるか。 3. 権利能力の裏付け：「実態のある組織」として認められるための活動。	候補者は小川地区において水稲と新規にシャインマスカット栽培に積極的に取り組んでいます。農業経営に邁進し、地域の模範となる効率的かつ安定的な経営を確立しています。自身の経営のみならず地域の農地保全にも強い責任感を持ち、現在は「多面的機能支払交付金」の活動組織において中心的な役割を果たすなど、農地・水・環境の保全に多大なる貢献をされています。また、JA等の現在、農業を取り巻く環境は担い手不足や耕作放棄地の増加など多くの課題に直面しています。候補者の持つ現場経験と、地域の将来を見据えた的確な判断力は、農地利用最適化推進委員として、農地利用の最適化を推進するうえで不可欠であると考えここに自信をもって推薦いたします。
				平成15年3月	秋田県立西目高校卒業 卒業後会社員として17年間勤務し退職後農業に従事する。 令和元年度より認定新規就農者制度を活用し、研修終了後、シャインマスカットを20アールに作付けし、現在に至る			年間従事日数 210日							45人	
14		○		高野 直樹	男	40	農業	畑作（ねぎ他） 0.44ha	岩城	非該当						まだまだ若輩の農家ではあるが、地域の農業の活性化のために農地利用の最適化という側面から貢献していきたい。
				平成21年4月	(株)日本製鋼所入社			年間従事日数 170日								
				平成28年9月	(株)日本製鋼所退社											
				平成30年4月	フロンティア研修入講											
				令和2年3月	フロンティア研修修了											
				令和2年5月	就農											

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴			団体の目的				構成員の資格			団体の性格を明らかにする事項	
15			○	木村 秀紀	男	58	農業	主食用米 3.3ha	矢島	非該当					これまでの農業経験を生かし、担い手への農地の利用集積に向けた出し手、受け手へのアプローチなど農地利用最適化推進委員として頑張りたい。
				平成2年4月 東北電子計算機株式会社入社 平成14年3月 東北記電子計算機株式会社退社 平成14年4月 就農 平成14年1月 中屋敷集落営農組合組合長 令和5年1月 矢島町認定農業者連絡協議会会長	年間従事日数 250日										
16			○	遠藤 良夫	男	72	農業	主食用米 4.2ha	東由利	非該当	(農)法内集落農場 代表理事 遠藤良夫 農業経営の効率化と農業所得の向上を目的とする。	当法人の常時従事者、又は当法人が農地の使用収益に関する権利を設定した農地提供者等。	農業経営の他農作業の受託等。	26人	経験を生かし担い手への農地の利用集積に向けた出し手、受け手へのアプローチ等農地利用最適化推進委員としての活躍が期待できる。
				令和2年4月 (農)法内集落農場代表理事（現在まで） 平成2年8月 農地利用最適化推進委員（現在まで）	年間従事日数 280日										
17			○	古関 幸子	女	70	農業	主食用米 1.68ha 畑作（そば） 0.32ha	東由利	非該当					農地利用最適化推進委員として、農業の現状を把握して少しでも農家に寄り添って活動していきたい。少しでも耕作放棄地をなくせるよう農家さんとの情報を共有していきたいです。
				昭和54年10月 太陽信用金庫退社 平成26年8月 農業委員 2期 令和2年7月まで 令和2年8月～ 農地利用最適化推進委員	年間従事日数 100日										

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴							団体の目的	構成員の資格		団体の性格を明らかにする事項	
18			○	猪股 寿人	男	70	農業（会社員）	主食用米 3.156ha	本荘	非該当					区域の農地の集積・遊休農地の発生防止に努めてまいります。
				昭和58年4月	旧本荘市農協へ入組			年間従事日数 200日							
				平成9年4月	合併により秋田しんせい農協へ勤務										
				平成14年4月	(株)ジェイエイ秋田しんせいサービスへ転籍										
				令和5年3月	3月末で定年退職後、嘱託社員で再雇用										
				平成29年4月～	本荘農林漁業経営者協議会会長										
				令和5年8月～	由利本荘市農地利用最適化推進委員										
19			○	新田 富士雄	男	73	農業	主食用米 6.0ha	岩城	非該当					地域内の農業環境は高齢化、担い手不足で非常に厳しい状況の中、隣接松ヶ崎の法人が、地域農業の中核として多大な貢献されております。地域内ではそこだけに頼るのではなく今後10年見据えた担い手への農地集積、担い手の掘起し活動、遊休農地の発生防止、解消、農地権利移動申請にかかる現地確認、農業委員会が必要とする活動等に、もう一期農地最適化委員として頑張りたい。
				昭和46年4月	アキタ電子(株)入社										
				平成2年3月	就農										
				平成11年4月～	JA農業者大町地区支部長										
				平成14年3月	アキタ電子(株)入社										
				平成28年3月	アキタ電子(株)希望退職										
				平成28年4月	亀田下町内会長(4年間)										
				令和3年9月～	岩城地区受検組合長										
				令和5年8月～	農地利用最適化推進委員										
								年間従事日数 180日							

由利本荘市農地利用最適化推進委員候補者推薦・応募状況（全体）

（令和8年6月17日現在）

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	担当区域	農業委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴			団体の目的				構成員の資格			団体の性格を明らかにする事項	
20			○	齋藤 衛	男	68	農業	主食用米 4ha	西目	非該当				担い手への農地集積・遊休農地の発生防止等地域の課題解決に取り組みたい。	
				平成23年4月	井岡集落営農組合組合長										
				平成26年4月	JA西目支部長会会長										
				平成27年4月	西目発電所運営維持管理委員										
				平成29年8月	市農地利用最適化推進委員			年間従事日数 200日							
21			○	小林 恵一	男	66	農業	主食用米 1.3ha	由利	非該当	前郷本田水利組合 組合長 庄司和夫			これからの前郷本田地区と他を含めさまざまな農業問題を解決してほしい。	
				昭和54年3月	矢島小林工業株式会社 入社			その他の事項			前郷本田地区の保安と維持管理	田の所有者	前郷本田地区に田を所有する		
				平成31年3月	前郷第一営農組合 組合長			前郷第一営農組合長として農作業にも従事している。							
				令和2年1月	矢島小林工業株式会社 退社			年間従事日数 65日			82人				
				令和2年12月	由利本荘地域生活支援センター入社										
22			○	畠山 実	男	48	兼業農家	主食用米 4.3ha	大内	非該当				農地最適化推進委員として地域のために頑張りたい。	
				平成6年3月	麻生工務店入社										
				平成26年4月	軽井沢地域資源保全会代表										
				平成29年8月	農地利用最適化推進委員 現在に至る										
					年間従事日数 200日										
23			○	佐藤 幸平	男	59	農業	主食用米 2.5ha	鳥海	非該当				・農業の収入、地位向上のため頑張りたい。 ・担い手が活躍できる環境づくりを構築したい。	
				昭和61年	兼業農家										
				昭和61年4月	矢島小林工業株式会社 入社										
				平成21年6月	矢島小林工業株式会社 退社										
				平成21年11月	株式会社エステシー 入社										
				平成30年4月	株式会社エステシー 退社										
				平成30年11月	株式会社バーンフュージョン 入社										
				令和8年4月	農事組合法人 アグリファーム笹子組合員			年間従事日数 200日							